

公益社団法人 日本農芸化学会 中部支部 第190回例会
共催：名古屋大学 大学院生命農学研究科、大学院創薬科学研究科

学会賞受賞講演

ミニシンポジウム

「バイオインフォマティクスが拓く新しい農芸化学」

一般口頭発表

(農芸化学関連企業への就職を考えている学生のための企業展)

令和3年 9月18日 (土)
(オンライン開催)

9:00-12:00

企業展

13:00

開会挨拶

受賞講演

13:05

2020年度 日本農芸化学会賞

「高等菌類由来の生物活性物質に関する化学的研究」
河岸 洋和 (静岡大学グリーン科学技術研究所)

13:45

2021年度 日本農芸化学会功績賞

「D-アミノ酸代謝関連酵素：その分子基盤と機能開発」
吉村 徹 (名古屋大学院生命農学研究科)

ミニシンポジウム

14:30

「自動化がもたらす新たなデータサイエンス
～大腸菌のハイスループット解析を例に～」
堀之内 貴明 (産総研 人工知能研究センター)

15:00

「バイオインフォマティクス教育の今後」
門田 幸二 (東京大学)

15:50-18:00

一般講演

事前参加登録に
ご協力ください

参加費
無料
会員でない方も
来聴歓迎

主催 公益社団法人 日本農芸化学会 中部支部
共催 名古屋大学 大学院生命農学研究科、大学院創薬科学研究科
問合せ 中部支部庶務幹事 兒島 孝明 (名古屋大院・生命農)
Tel: 052-789-4144 E-mail: kojimat@agr.nagoya-u.ac.jp
事前参加登録と最新情報は日本農芸化学会中部支部ホームページでご確認ください。
<http://chubu.jsbba.or.jp/>

